



令和6年4月25日
No.111

社協だより



5月は赤十字運動月間です

～赤十字は、動いてる!～ あなたと想いをひとつにして。



提供：日本赤十字社

世界赤十字デー（5月8日）のある5月は、赤十字運動月間です。

日本赤十字社は、人道の精神に基づいて国内における災害救護、血液事業、医療活動、社会福祉活動はもとより世界各地で人道支援活動を展開しています。令和6年1月1日に発生した能登半島地震では発災直後から救護要員を被災地に派遣し、医療救護活動やこころのケアなど、被災された人に寄り添う活動を展開しています。大田市地区においても、災害への見舞や義援・救援金の受付等、年間を通してさまざまな活動を行っております。

このような活動は、みなさまからお寄せいただく活動資金（日赤会員として納めていただく会費と寄付金を総称して「活動資金」と呼びます。）によって支えられています。どうか、一人でも多くの方に赤十字の社会的使命と公共性をご理解いただき、会員入会・活動資金の募集にご協力賜りますようお願い申し上げます。



昨年度、日本赤十字社島根県支部大田市地区へ皆さまからお寄せいただいた会費総額は、6,759,830円（一般6,443,830円・法人316,000円）となりました。ご協力大変ありがとうございました。



大田市社協HP QRコード

発行 社会福祉法人 大田市社会福祉協議会 大田市大田町大田イ128
本所(0854) 82-0091・温泉津支所(0855) 65-3950・仁摩支所(0854) 88-4421
<http://www.ohda-shakyo.jp>



大田市社協 Fb QRコード

令和6年度

事業計画

【情勢認識】

本年1月1日に発生した能登半島地震では、マグニチュード7.6、最大震度7を観測し、現地では甚大な被害が発生しました。被災地の復興支援に向け、全国各地から様々な支援活動が継続されているところです。一方、新型コロナウイルス感染症は昨年5月に2類相当から5類に移行され、現在はウィズコロナからアフターコロナへの転換期となっており、社会経済はデジタル化が加速し、日常生活における新しい生活様式の定着が進んでいます。

このような状況で本年4月1日には、コロナ禍で深刻化した社会的孤立に悩む人への支援を強化するため「孤独・孤立対策推進法」が施行され、「孤独・孤立に悩む人を誰ひとり取り残さない社会」、「相互に支え合い、人と人との「つながり」が生まれる社会」を目指す取組みが始まります。

そして、住宅確保が困難な人への支援や生活保護世帯の子どもの支援に向けた、居住支援、子どもの貧困への対応、支援関係機関の連携等の措置を強化するため、生活困窮者自立支援法等の改正も検討されています。地域の中で、様々な不安を抱えながら誰にも相談できず、あるいは相談先がわからず一人で悩み続けるなど、「生きづらさ」を感じる人々の存在に気づき、その人々とつながり続けるために必要となるのが「地域共生社会」の実現です。

それには包括的な相談支援体制の構築や、「相談支援」「参加支援」「地域づくり」の3つを柱とした重層的支援体制整備事業の推進が求められます。

団塊の世代が75歳以上になる2025年を目途に、高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・

生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築も求められます。また、成年後見制度や日常生活自立支援事業の利用促進を図り、これらの事業の利用が必要な人々が尊厳のある本人らしい生活が継続できる体制を整備するためには、権利擁護支援の地域連携ネットワークの構築や意思決定支援のための環境整備も必要とされています。

さらに、地域づくりを協働して進める地区社会福祉協議会、地区協議体、自治会や単位民生児童委員協議会などとの一層の連携強化と、社会福祉法人連絡会による新たな社会資源の創設なども期待されています。

【基本理念】

「だれもが住みよい」暮らしをつくる

【基本方針】

- 1 人づくり・地域づくりの推進
- 2 包括的な支援体制の構築
- 3 福祉サービスが利用しやすい環境づくり
- 4 生活課題の解決に向けた取組みの推進
- 5 安心して暮らし続けることができるまちづくり

【経営方針】

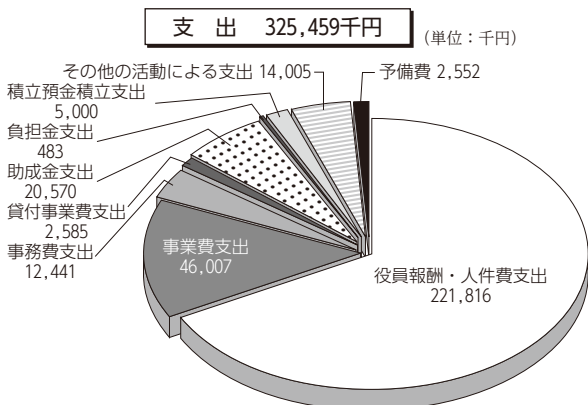
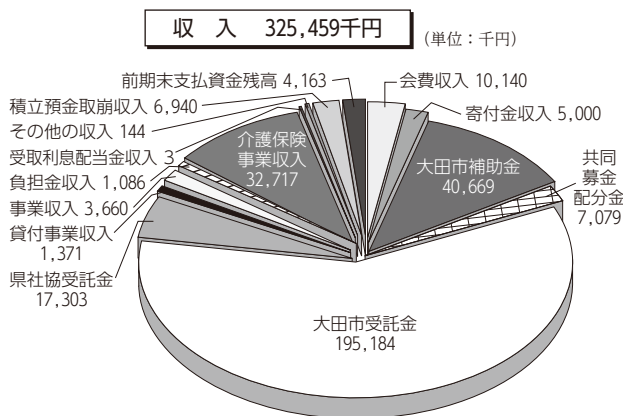
- (1) 適切な法人経営
 - ◇ 理事会、評議員会、監査会、評議員選任・解任委員会の開催
 - ◇ 苦情解決のための第三者委員の設置
 - ◇ リスク管理やコンプライアンスに関する管理体制の整備
 - ◇ 財務運営・管理
- (2) 財源の確保
 - ◇ 会員制度の周知と会員拡大
 - ◇ 民間助成金などの積極的活用
- (3) その他
 - ◇ 組織横断的な事業推進体制の構築
 - ◇ 職員の専門性向上と資格取得促進
 - ◇ 八市社協会への参画
 - ◇ 中四国都市社協連絡協議会への参画
 - ◇ 大田老人福祉センター管理運営事業

【実施事業】

- (1) 交流と参加による福祉教育・学習の推進
 - ◇ 福祉教室開催事業（画）
 - ◇ あいサポート運動（障がいについての理解）の推進
 - ◇ レクリエーション用具等貸出事業
- (2) 支えあい意識の啓発とボランティアの育成・参加促進
 - ◇ ボランティア・市民活動センターの運営
 - ◇ ボランティア交流事業（ボランティアカフェの開催）
 - ◇ 企業・団体が行うボランティア活動との連携
 - ◇ ボランティア保険に関する手続き事務
 - ◇ 地域福祉活動ポスター養成事業
 - ◇ 緩和ケア啓発事業への協力
 - ◇ 民間助成事業（愛のともしび募金等）に関する情報提供
- (3) まちづくりセンターを拠点とした地区社会福祉協議会活動の充実
 - ◇ 地区社協連絡会議及び情報交換会の開催
 - ◇ 地区社協活動支援事業
 - ◇ 生活支援体制整備事業
 - ◇ 福祉バス運行事業
- (4) 地域の居場所づくり
 - ◇ 地域介護予防活動支援事業
 - ◇ 地域ささえあい活動応援助成事業
 - ◇ 参加支援事業
 - ◇ 地域づくり事業
 - ◇ 食を起点としたつながりづくり事業「こねくと食堂」
 - ◇ 青少年の居場所ゆきみーる運営等検討会への参画
- (5) 地域づくりを進める人材の育成
 - ◇ 地域研修の実施
 - ◇ 講師等派遣事業
 - ◇ 福祉委員活動推進事業
 - ◇ 民間企業・団体や社会福祉法人との協働と地域貢献の促進
 - ◇ 大田市社会福祉法人連絡会への参画
 - ◇ 寄附文化の醸成
 - ◇ 地域福祉活動を支える寄附の受付
 - ◇ 赤い羽根共同募金運動の推進
- (6) 要配慮者支援へ向けた地域での体制づくり
 - ◇ 高齢者の見守り活動に関する協定に基づく連携
- (7) 人権施策の推進
 - ◇ 役職員の人権研修の実施
 - ◇ 大田市人権尊重のまちづくり審議会への参画
- (8) 大田圏域女性に対する暴力対策関係機関連絡会への参画
 - ◇ 多文化共生社会の実現
 - ◇ 関係機関と連携した相談体制の整備と情報提供
 - ◇ 在住外国人共生市民の会への参画
 - ◇ 大田市多文化共生推進計画の推進
 - ◇ 多文化交流の場づくり
 - ◇ 分野を超えた相談支援体制の構築
 - ◇ ふくしよろず相談（総合的な相談窓口）
 - ◇ 司法書士相談
 - ◇ 石見法律相談センター相談会
 - ◇ 関西大学法科大学院出張法律相談
 - ◇ 格テラス島根地方協議会及び大田市連絡会議への参画
 - ◇ 高齢者等の総合相談窓口（地域包括支援センター）（画）
 - ◇ 地域ケア会議推進事業（個別会議・自立支援サポート会議）（画）
 - ◇ 居宅介護支援部会への参画（画）
 - ◇ 主任介護支援専門員勉強会の開催・支援（画）
 - ◇ 介護支援専門員への支援（画）
 - ◇ 他機関連携（画）
 - ◇ 災害ケースマネジメントモデル事業（画）
 - ◇ 重層的な支援体制の整備
 - ◇ 多機関協働事業
 - ◇ 大田市地域福祉推進支援機関実務者会議（個別会議・全体会議）の開催
 - ◇ アウトリーチ等を通じた継続的支援事業
 - ◇ 制度の狭間にある生活課題の対応
 - ◇ 対応する事業活動の企画・検討
 - ◇ 社会とのつながり応援事業「こねくと」
 - ◇ はたらくきつかけ応援事業「こねくとステップ」
 - ◇ コミュニティソーシャルワーク推進事業
 - ◇ 同行支援事業

- ◇衣類ドライブ
- ◇生活物品利活用事業「こねくとドライブ」
- ◇新たな福祉課題に対応する活動の企画・検討
- ◇大田市地域ケア推進会議への参画
- ◇大田市地域福祉推進支援機関代表者会議への参画
- ◇高齢者の実態把握
- ◇権利擁護の取組みの充実
- ◇日常生活自立支援事業の推進
- ◇日常生活自立支援事業から成年後見制度への移行連携
- ◇法人後見事業
- ◇大田市成年後見支援センター事業
- ◇高齢者虐待への対応
- ◇大田市障がい者自立支援協議会権利擁護部会への参画
- ◇成年後見制度の利用促進
- ◇意思決定支援を重視した地域連携ネットワーク体制の整備
- ◇中核機関への参画
- ◇相談しやすい窓口の充実と効果的な情報発信
- ◇社協だよりの発行
- ◇ホームページによる活動紹介情報提供
- ◇SNSを活用した情報の発信
- ◇ケーブルテレビなどの広報媒体の活用
- ◇子育て・子育て支援の充実
- ◇子育て世帯のつながりづくりや交流の促進に向けた取組み
- ◇子育てサロン、サークルへの情報提供等の活動支援
- ◇子育て支援団体連絡会の運営
- ◇大田市要保護児童対策地域協議会への参画
- ◇大田市保健対策推進協議会母子保健専門部会への参画
- ◇大田市子ども・子育て支援推進会議への参画
- ◇大田市子ども・若者支援地域協議会への参画
- ◇障がいのある人が地域で安心して暮らせる社会の実現
- ◇障がい者社会参加促進事業
- ◇点字・声の広報の発行
- ◇福祉機器の貸し出し
- ◇障害者就業・生活支援センター事業連絡会議への参画
- ◇大田市障がい者自立支援協議会への参画
- ◇大田・邑智地域生活支援会議への参画
- ◇健康づくりと介護予防の推進、認知症対策
- ◇健康・生きがいづくりフェスティバル開催支援
- ◇食育推進サポーターの派遣調整
- ◇介護予防教室及び介護予防普及啓発
- ◇初期集中支援チームの設置・運営
- ◇認知症地域支援推進員による連携体制の構築
- ◇連携型認知症疾患医療センターとの連携
- ◇認知症サポーター養成講座の開催
- ◇介護予防支援・介護予防ケアマネジメント
- ◇大田圏域健康長寿しまね推進会議への参画
- ◇大田市生涯現役・いぶし銀を支えるまちづくり推進協議会への参画
- ◇大田圏域難病対策地域協議会への参画
- ◇島根県高次脳機能障がい支援事業大田圏域支援ネットワーク会議への参画
- ◇大田地域保健医療対策会議医療介護連携部会への参画
- ◇大田圏域入退院連携検討委員会への参画
- ◇島根県地域包括支援センター連絡会への参画
- ◇生活困窮世帯への自立に向けた生活支援の充実
- ◇生活サポートセンターおおだ（生活困窮者相談窓口）
- ◇自立相談支援事業
- ◇家計改善支援事業
- ◇就労準備支援事業
- ◇地域における生活困窮者等のための共通の基盤づくり事業
- ◇アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能強化事業
- ◇生活福祉資金貸付
- ◇特別貸付の借受人へのフォローアップ支援
- ◇民生融金貸付（生活資金・緊急現金）
- ◇フードバンク事業（食品ロス対策と食糧支援）
- ◇学生服等活用事業
- ◇大田地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会への参画
- ◇再犯防止施策の推進（地方再犯防止推進計画）
- ◇関係機関と連携した更生支援
- ◇社会的取組みによる自死対策の推進
- ◇大田市保健対策推進協議会自死対策専門部会への参画
- ◇大田圏域精神保健医療福祉連絡協議会並びに自死総合対策連絡会への参画
- ◇住宅・生活環境の整備
- ◇物品貸出事業
- ◇住居確保要配慮者の居住支援
- ◇大田市宮住宅入居における緊急連絡人届出支援
- ◇緊急時生活サポート事業
- ◇大田市空家等対策協議会への参画
- ◇移動手段の確保
- ◇生活支援に関する地域活動助成事業
- ◇大田市地域公共交通協議会への参画
- ◇防災・防犯体制の充実
- ◇災害支援等ボランティア活動の推進
- ◇島根県西部地震から6年フォローアップ開催
- ◇防災、減災に関する研修会の開催等
- ◇しまね災害福祉広域支援ネットワークへの職員登録及び派遣
- ◇島根県・市町村社会福祉協議会災害時支援協定に基づく被災者支援活動
- ◇災害訓練等への協力
- ◇災害時職員対応マニュアルの整備
- ◇島根県西部地震復興支援活動推進事業
- ◇第4次大田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定
- ◇大田市地域公共交通安全協議会への参画
- ◇大田市身体障がい者福祉協会
- ◇大田市民生児童委員協議会
- ◇日本赤十字社島根県支部大田市地区
- ◇島根県共同募金会大田市共同募金委員会

令和6年度 資金収支予算



【福祉団体等事務局の受託】

- ◇大田市地域公共交通安全協議会への参画
- ◇防災・防犯体制の充実
- ◇災害支援等ボランティア活動の推進
- ◇島根県西部地震から6年フォローアップ開催
- ◇防災、減災に関する研修会の開催等
- ◇しまね災害福祉広域支援ネットワークへの職員登録及び派遣
- ◇島根県・市町村社会福祉協議会災害時支援協定に基づく被災者支援活動
- ◇災害訓練等への協力
- ◇災害時職員対応マニュアルの整備
- ◇島根県西部地震復興支援活動推進事業
- ◇第4次大田市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定
- ◇大田市身体障がい者福祉協会
- ◇大田市民生児童委員協議会
- ◇日本赤十字社島根県支部大田市地区
- ◇島根県共同募金会大田市共同募金委員会
- ◇民生融金貸付（生活資金・緊急現金）
- ◇フードバンク事業（食品ロス対策と食糧支援）
- ◇学生服等活用事業
- ◇大田地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会への参画
- ◇再犯防止施策の推進（地方再犯防止推進計画）
- ◇関係機関と連携した更生支援
- ◇社会的取組みによる自死対策の推進
- ◇大田市保健対策推進協議会自死対策専門部会への参画
- ◇大田圏域精神保健医療福祉連絡協議会並びに自死総合対策連絡会への参画
- ◇住宅・生活環境の整備
- ◇物品貸出事業
- ◇住居確保要配慮者の居住支援
- ◇大田市宮住宅入居における緊急連絡人届出支援
- ◇緊急時生活サポート事業
- ◇大田市空家等対策協議会への参画
- ◇移動手段の確保
- ◇生活支援に関する地域活動助成事業

多文化交流会を開催しています

大田市には400名を超える外国人の方々が住んでいます。外国人の方と接することで、多様な文化を感じる方も多いのではないのでしょうか？

本会では文化も含め多様な繋がりを旨として交流会を開催しています。3月に行った交流会では中国出身の方などに教わりながら、本格水餃子を作って楽しみました。

今後もこのような交流会の企画を予定しています。関心のある方は是非ご参加ください。

予定が決まればFacebookやホームページでお知らせします！

じょうずに
つつめたよ！



ふたご親子交流事業「わくわく交流会」を開催しました！

3/16(土)「ほっとスペースゆきみーる」に、1歳～6歳のふたご6組とそのきょうだい、パパ・ママ、現役先輩ママ、大田市の保健師さん・助産師さん、すくすくおおだっ子(大田市子育て支援団体連絡会)構成団体のメンバーさんなど、総勢30名が集いました。交流会では、先輩ママの体験談をはじめ、日頃の困りごとや喜びなどを語り合い、共感の輪が広がるひとときとなりました。

ふたご等の子育てにおいては、多胎育児ならではの様々な不安を抱えることが多い中、現在市内には、同じ境遇にある親子同士が気軽に交流を図る機会や場がほとんどないのが現状です。そうした中、関係の皆様にご協力いただき、この度初めて交流会を開催することができました。今後も開催を予定しており、情報はLINE公式アカウントでも配信しますので、ぜひQRコードからご登録ください。



すくすくおおだっ子
(大田市子育て支援団体連絡会)
公式アカウント



生活福祉資金 貸付制度のご案内

低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯に対して、その世帯の自立を図ることを目的とする貸付制度です。

総合支援資金	失業などで日常生活に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援を行い、生活費などを貸し付ける資金
福祉資金	低所得世帯、障がい者世帯または高齢者世帯で、日常生活を送るうえで、または自立生活に資するために、一時的に必要な経費を貸し付ける資金
緊急小口資金	緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける資金
教育支援資金	低所得世帯に対し、高等学校などへ就学するのに必要な経費を貸し付ける資金
不動産担保型生活資金	低所得の高齢者世帯に対し、一定の居住用不動産を担保として生活資金を貸し付ける資金

- ◆貸付限度額、貸付金利子、返済期間などは資金の種類により異なります。
- ◆資金別の要件や世帯収入の基準があります。また、他制度の利用が優先される場合があります。
- ◆経済的自立を支援するため、世帯の家計状況等について詳しく伺います。
- ◆資金の種類により、借入相談～貸付が決定するまで約1ヶ月かかるとともに、審査結果によっては貸付できない場合があります。

ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきました

(令和6年2月～令和6年3月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

香典返し寄付

大田	正部 昭雄	坂根 功雄
松本 恵美子	合原 大博	
橋本 靖	墨田 満	
井上 政子		
岡 展正		
川合 郁子	奈義良実雄	
池田 浩二		
小原 政康		
山口 政浩		
富山 末則	三島 貴之	
久手 亨順		
鳥井 千春	下岡 幹子	
長久 智則		
静間 真一	松直 努	
市村 祐二		
和田 貴己	清水 純江	
久利 妙子	沖 真城	
大森 顕介	花岡 智也	
祖式 博昭	家迫ミツ子	
原田 健治		
栗原 和雄		
友村 昌司	大畑 拓治	
塩谷 昌司	島田 千利	
仁摩 真		

南 弘文 吉本 正博

松村八重美

松江市 林 潤也

雲南市 猪俣 邦顕

出雲市 上田 公代

一般寄付

高齢社会をよくする住民の会

以上、835,596円のご寄付をいただきました。また、古切手、プルタブも多数いただきました。

食品・学生服等の寄贈

久手 大澤 千里
 温泉津 龍藏寺
 大田西組仏教婦人会
 瑞泉寺仏教婦人会
 おおだふれあい会館ご利用者
 島根県農業協同組合
 カーブス島根大田店
 カーブスゆめタウン江津店
 他多数の方々にご協力いただきました。

義援金へのご協力ありがとうございました

令和6年2月、3月受付分(順不同・敬称略)



令和6年能登半島地震災害義援金

- ・大田市役所設置義援金箱
- ・大田町社会福祉協議会
- ・サンレディー大田主催事業 男の料理教室・旬の料理教室
- ・焼肉屋さかい 島根大田店
- ・真浄寺仏教女性会
- ・清水 隆

本会にお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社から被災地に送られ、各被災県に設置される災害義援金配分委員会を通じて、全額が被災された方々の生活支援に役立てられます。ご協力ありがとうございました。

シニアクラブ 情報局

催し

お知らせ

募集



令和6年3月2日(土) 3日(日)の2日間、大田市民センター4階において恒例の「福祉展・作品展示会」を開催いたしました。展示準備の最中、作品に魅了され、なかなか準備が進まない場面も……。皆様の作品のクオリティには、毎年のことながら驚かされます。

本会の会員と福祉施設の皆様から沢山ご出展いただき、お蔭様で賑やかに開催することができましたこと御礼申し上げます。ご協力ありがとうございました。



令和6年2月9日(金)、大田市民会館大ホールにおいて、芸能大会を開催しました。当日は、芸達者な出演者(13団体、総勢85名)の方々が日頃の練習の成果を披露され、来場された会員の皆さんや福祉施設の皆さんなど、200名以上の来場者の方々からあたたかい拍手がおくられました。



大田市健康福祉部介護保険課の方々
と本会福田会長、藤間副会長による、
高齢者の居場所づくりや趣味づくり
についての意見交換を行いました。

高齢者福祉をより良いものにして
いくために、関係機関との意見交換を
今後も積極的に実施していきたいと
思います。



令和6年度
ダイヤゾーンボール大会
5月27日(月) 開催予定

ずっとつながる
(事務局)
大田市シニアクラブ連合会
〒694-0064 大田市大田町大田イ128番地
TEL 0854-84-0266
FAX 0854-82-9960
月曜日・木曜日 8:30~17:00(祝日休)
ホッとつたある

地域ふれあい食堂

こねくと食堂 開催のお知らせ

5・6月



5/24(金)

予約受付
開始日 5/13(月)

6/28(金)

予約受付
開始日 6/17(月)



17:00～20:00 (最終受付 19:30)

大田市民センター4階

参加費 子ども:無料、大人:200円

物価高騰の為、
4月から値上げします

予約は、
電話(0854-82-0091)
または公式LINEから
お願いします。▶▶▶



2024 衣類ドライブ 夏物

古着を回収し、
無料バザーを開催します!

衣類の回収期間

5月7日(火)～5月17日(金)

バザー(無料)

5月26日(日)～5月28日(火)



【回収する衣類】

大人用の夏物衣類で、肌着、靴下、下着は未使用品、その他は洗濯済み衣類

【回収しない衣類】

スーツ、シミなどの汚れ・破れ・寄れ・ほつれなどのあるもの

【衣類を提供いただく方】

おひとり5品まで。回収期間中に社会福祉協議会(本所・各支所)までお持ち込みください。(9:00～17:00)

【衣類の提供】

バザーにてお渡しします。(無料です)

開催期間中に大田市民センター1階和室にお越しください。(9:00～17:00)



ご家庭に眠っている食品大募集!

フードバンク事業へのお願い

ご家庭で使われずに眠っている食品をご寄贈ください。ご寄贈いただいた食品は、生活に困窮している方や福祉施設・団体に無償で提供します。

募集している食品は、常温保存可能で賞味期限が1ヶ月以上ある食品(お米、乾麺、乾物、缶詰、インスタント食品等)です。

【受付窓口】 大田市社会福祉協議会 本所・各支所

